

## 臨床研究情報

当院で仮性膵嚢胞の治療を受けられた患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院肝胆膵内科では、以下の臨床研究を実施しております。

この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

### 研究課題名

---

膵仮性嚢胞および被包化壊死に対する Lumen apposing metal stent の有効性：多施設共同後ろ向き研究

### 研究実施機関

---

横浜労災病院を基幹とし、横浜市立大学附属病院、町田市民病院、けいゆう病院、NTT 東日本関東病院、平塚市民病院、横浜栄共済病院が協力施設として参加

### 研究責任者

---

藤田祐司

### 研究の意義と目的

---

膵仮性嚢胞および被包化壊死の治療に対する LAMS の有効性や安全性が評価することで、従来のステントと LAMS のどちらの治療を優先して行うべきかの判断材料とすること

### 対象となる方

---

2016 年 4 月以降に仮性膵嚢胞に対して内視鏡的ドレナージを行った患者さん

### 実施方法

---

電子カルテによる情報収集です

## 実施期間

---

2016年4月から2022年12月

## 個人情報の取り扱い

---

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。

学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は3年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

## 費用

---

特別な費用はかかりません

## 利益相反

---

ありません

## 同意の撤回

---

ご本人または、その代理人の求めがあれば情報を破棄いたします。ただし、すでに解析を終了している場合には、その結果を破棄することが出来ません。

## 問い合わせ窓口

---

NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科 藤田祐司

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111

## 倫理・医療監査委員会事務局

---

運営企画部 総務担当 木村・金久保・藤本

電話 03-3448-6651